



1.晴れ着姿で喜びを見せる新成人 2.開式前、旧友との会話を楽しまします 3.受付をして会場へ 4-5.「成人の主張」では、各会場男女1人ずつが親への感謝や将来の夢を述べました 6.「三芳祝太鼓保存会」の皆さんが力強い演奏で新成人を祝福 7.スマートフォンで記念撮影。たくさんの思い出を作りました 8.謝辞を終え、市長と笑顔でがっちり握手 9.総合文化会館で司会を務めた実行委員会の皆さん

#新成人OB

「令和初」の新成人に向けて、31年前の「平成初」の新成人からメッセージ。



かずあき
織田和明さん
成龍酒造(株)の常務取締役。約30年、酒造りに励み続ける。

思いを持って夢に向かってほしい

20歳のときは地元で酒造りをする夢に向かって、大学で勉強に励んでいました。夢を叶え、今は製造責任者として働き続けています。20歳は人生の一つの区切り。昔と比べると、今の若い子はしっかりしとるし、将来のことをよく考えているなって思います。これから悔いのないようにながらばってほしいですね。

#タイムカプセル

1月3日、小松小学校で新成人がタイムカプセルを発掘！



りん
富永凜さん
西条高校卒業後、看護師を目指して専門学校で勉強中



8年前から楽しみにしていました

小学6年生のときに埋めたタイムカプセル。中には20歳の自分宛ての手紙や卒業文集など。開けた瞬間、思い出の品にみんな声を出して驚きました。小学校の時にはやった「プロフィール帳」も入れていて、すごく懐かしく感じました。

12歳の自分からの手紙には、応援のメッセージが書かれていて、「がんばろう」って身が引き締まりました。将来の夢はすてきな看護師になること。今年は実習が中心になるので、自分の意見を積極的に言いつつ、協調性を磨いていきたいです。

令和2年西条市成人式

特集 等身大のハタチ

今年も、多くの新成人が新たなスタートを切りました。先日行われた成人式の様子とともに、若者の素顔と思いに迫ります。

晴れ着姿と、響く笑い声——。1月12日、令和初の成人式が総合文化会館と丹原文化会館で開催されました。式には、両会場合わせて約840人の新成人が参加しました。

開式に先立つオープニングアトラクションでは「三芳祝太鼓保存会」による和太鼓の演奏。さらにサプライズで、当市出身の長友佑都選手から祝福のビデオメッセージが流れ、会場は驚きと笑顔に包まれました。

司会や謝辞など、式を支えたのは実行委員会のメンバー。成人の主張では、「感謝の気持ちを忘れず、成長していきたい」「どんな逆境にも負けないような大人になりたい」など力強く抱負を述べました。見事、それぞれの役割を果たしたメンバー。すがすがしい表情が印象的でした。

式典終了後は、写真撮影を行ったり、旧友との会話を楽しんだりした新成人たち。それぞれの夢や目標に向かって、大きな一歩を踏み出しました。

大きな一歩を踏み出した新成人



伊藤きらりさん

西条高校卒業後、JA西条の生活指導員として就職。趣味はバスケットボール。



ひろこ 秋月寛子さん

西条高校卒業後、住友金属鉱山(株)の事務員として就職。目標は幸せになること。



だいすけ 越智大介さん

西条農業高校卒業後、JA西条の販売員として就職。休日の楽しみは映画鑑賞。



ゆうすけ 丸田裕介さん

西条農業高校卒業後、愛媛大学に進学。2回生。夢は西条で起業すること。

ハタチの座談会

成人式の運営や企画に携わる実行委員会のメンバーに地元のことや今後の目標を本音で語ってもらいました。



撮影協力：WTNB coffee IN THE HOUSE (西条地区)

大人として一歩ずつ前に

——大学生・社会人として歩み始めてどうですか。

丸 コンサートとかイベント関係のバイトが多くて、いろんな人と関わることが多かった。その人らと一緒に働くことで、つながりも増えるし、いろんな角度から物事を見られるようになったかな。自分の成長につながるとして、これからの就職活動に生かしたい。

秋 高校生のときは、就職した人はめちゃくちゃ大人やなって感じだった。けど働き始めると、あんま身構えんでもよかったんかなって気付いた。残業多くて大変なときもあるけど、人に恵まれて、めっちゃ楽しい。人ってすごい大事やと思った！

伊 働き始めて一時期は楽しくないときもあったけど、慣れたら楽しい。普段は同じ過ちを繰り返さなことを意識してる。今はまだ先輩の立場やけど、これからは新入社員も増えるし頼られる先輩になりたいなあ。

越 希望しとった職業に就け、何より地元で働けて良かった。まだ働き始めて1年ちょっとやけど、上司の期待に添うように努力してる。やっぱり学生のときにはなかったプレッ

愛着がある地元がやっぱり好き

——西条の良さって何ですか。

伊藤さん(以下、伊) やっぱり西条まつり。みんなで一致団結してだんじり担いで、差上げると達成感でグッとくる。友達にはやめとけって言われたけど、いつかは憧れの青年団長やってみたいなあ。

秋月さん(以下、秋) 市外の人に「まつりがにぎやかなところ」って言われる。やっぱりそのイメージは強いかな。だんじり見たら興奮するし、友達と集まれるんもいい。

丸田さん(以下、丸) 毎年参加しよるけど、今は松山におって、まつり前の太鼓が聞こえんけん寂しい。

越智さん(以下、越) まつり前はソワソワするね。あとは住む環境がいいかな。水と空気がきれい。

丸 実家が農業しよるけん思うけど、西条はほんとに水がきれい！野菜が良く育つわー。でも農作物とかはPRで他市に負けとる感じがする。農業でもっと盛り上げられそう。

越 そうやね。あと、やっぱり地元が落ち着く。今後も住み続けたいなあ。

伊 やっぱり地元が好きなのって、友達の前には大きい。友達がおるけん地元好きってところもあるし。

——今後の目標を教えてください。

丸 卒業までに、社会人として通用できる大人になりたい。バイトを通して広がる人脈や経験をどれだけ自分のものにできるか意識したい。

越 人から信頼される行動力を身に付けたい。農作物の販売をしてるから、農家さんに頼られる存在になりたいなあ。

秋 幸せになりたい。これ学生のときからずっと言いよる(笑)。毎日1個は「幸せや」って思いたい。仕事とかも「ようやったねー」とか「ありがとう」って言われると幸せ。

伊 仕事は健康教室とかイベントが多いから、自分で提案から実行までできたらいいなあ。あとは去年初めて愛媛マラソンに出場して、目標の4時間をギリギリ切れた。今年も出場するけん楽しみたい。

ハタチの本音はほかにも盛りだくさん！詳しくは▼



よしき 栗原田貴さん

西条市役所で道路整備を担当する社会人2年目。

実行委員長に成人式を終えた感想を聞きました

9月から一緒に準備してきた仲間と協力して式をやり遂げたことで、思い出に残る成人式になりました。式の司会を務めましたが、あんなに多くの人の前で話すのは初めてだったので緊張しました。当日はたくさんの友達と会い、夢に向かってがんばっている姿を見て、すごく刺激をもらいました。自分も負けないように日々成長していきたいです。

成人式の運営に携わりませんか？

次年度も実行委員を募集予定です。興味のある方は、担当課までご連絡ください。(詳しくは広報紙5月号に掲載予定)
問合せ 市庁舎新館4階 社会教育課
Tel.0897-52-1254



大好きな西条まつり。毎年、愛着のある地元で楽しみます

——目指すべき西条市の姿は。

伊 商店街をもっと活性化させて人が集まったらいいなあ。いろんな世代の人が、自分の好きな服屋とか雑貨屋とか、いろんなことできるように。越 移住とかで、もつとにぎやかになつたらいいよなあ。

丸 俺ら自身が市内の企業のこととか知らんやん。内容分かな就職しようと思わんし、市民が市内のことをもつと分かれば、若い人で住み続ける人も増えるんかな。俺も将来は戻ってきて、いつかは農業の会社を作つて盛り上げたいと思つとる。

越 地元は良くなつてほしいけど、今は「自分がまちのために何かやらな」って意識はあんまないなあ。

秋 確かに。あと、にぎやかにはなつてほしいけど、都会化はしてほしくないかな。今の素朴な明るさがいい。友達同士で「遊ぶとこないね」って言いよる感じが好き。